

西郷 広報

11月 1日

平成17年（2005）

No.419

—毎月1日・発行—

■つなげ汗と涙のこのタスキ…… 2～3

■通勤時のシートベルト着用していますか？…… 4

Main Contents



地域を守る消防団

西郷村消防団秋季検閲が熊倉小学校にて行われました。（10月16日）



つなげ汗と涙のこのタスキ

第17回福島県市町村対抗縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が、11月20日（日）午前8時に白河市総合運動公園陸上競技場をスタートして、福島県庁までの95.7km 16区間で行われます。

昨年は、村の部で四位となり今年も上位を狙っています。
 今回は、昨年十二月から練習を始め今年四月から本格的な練習を開始しました。
 毎週水曜日と土曜日に、トラックやロードを組み合わせての合同練習、夏と秋の合宿を行いバランスの良いチームに仕上がっています。
 また、中学生女子は、福島県中学校駅伝競走大会第四位の西郷第一中学校のメンバー四名も参加しているのもこれもレースの楽しみの一つです。
 村のゼッケンナンバーは、「59」です。このナンバーカードに皆さんの温かいご声援をお願いします。



監督
児山 英雄
(ヤマヨ測定機㈱)



コーチ
長田 勝明
(パナソニック半導体デバイスソリューション㈱)



コーチ
薄井 修
(パナソニック半導体デバイスソリューション㈱)



5区
緑川 薫
(白河旭高校)



7区
根本 敏行
(西郷第二中学校)



1区
大高 未久
(光南高校)



3区
児山 光弘
(川谷中学校)



2区
大塚 翔太
(白河旭高校)



4区
大倉 優
(陸上自衛隊福島)



6区
小林 礼明
(電気通信大学)



8区
郡司 聖也
(西郷第二中学校)



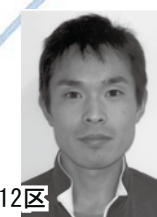
9区
大高 梨香
(西郷第一中学校)



10区
山形 武士
(国士舘大学)



11区
安部 美幸
(西郷第一中学校)



12区
円谷 良明
(陸上自衛隊郡山)



13区
青木 貴
(海上自衛隊第二術科学校)



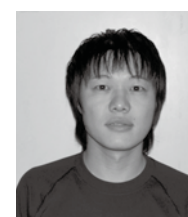
14区
真船 雄太
(東白農商高校)



15区
佐藤 歩
(西郷第二中学校)



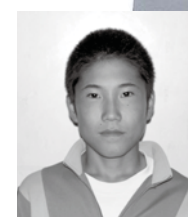
16区
真船 孝道
(学校法人福島学院大学職員)



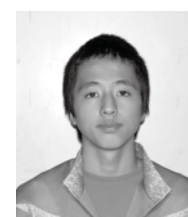
藤田 雅典
(スーパースポーツゼビオ)



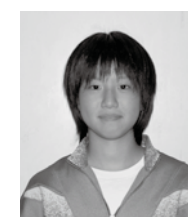
高久 博登
(白河旭高校)



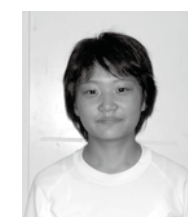
君島 男
(西郷第一中学校)



鈴木 哲治
(西郷第二中学校)



中田 早
(西郷第二中学校)



飯村 絹絵
(西郷第一中学校)

通勤時のシートベルト着用していますか？

シートベルト着用率調査結果
(平成 17 年 9 月 28 日調査)

時間	車両総台数		シートベルト ト非着用	着用率
7:00～8:00	白河方面	594	38	93.6%
	甲子方面	568	12	97.9%
8:00～9:00	白河方面	509	43	91.6%
	甲子方面	601	23	96.2%
9:00～10:00	白河方面	378	19	95.0%
	甲子方面	320	12	96.3%
10:00～11:00	白河方面	368	19	94.8%
	甲子方面	328	13	96.0%
11:00～12:00	白河方面	356	18	94.9%
	甲子方面	326	23	92.9%
計	白河方面	2,205	137	93.8%
	甲子方面	2,143	83	96.1%
	総計	4,348	220	94.9%



朝の通勤、通学時間あなたは、急いでいることはありませんか？
交通事故は、朝や夕方の時間帯に多く発生しています。シートベルトは、正しく着用していますか、スピードは出し過ぎていませんか、車の運転についても一度よく考えてみてください。その心のゆとりが交通事故を防ぎあなたの命を守ります。

シートベルト着用状況

九月二十八日、西郷村交通対策協議会・交通安全母の会・交通安全教育専門員・交通安全パトロール隊の協力のもと、シートベルト着用率の調査を甲子街道、相山工業団地入口付近で上下線を午前七時より正午までの五時間にわた

り実施しました。

村におけるシートベルト着用率は、表のとおり高いレベルにありますが、運転中の携帯電話使用が多くみられました。追突事故等の原因となりますから、必ず安全な場所に停車してから使用して下さい。今後、村交通対策協議会の活動目標としてシートベルト着用はもちろんのこと、チャイルドシート着用の意識の向

上と飲酒運転撲滅を掲げ、力を入れて参ります。

みんなでなくそう飲酒運転

八月末現在の飲酒運転（酒気帯び又は、酒酔い）がらみの逮捕者は、県内（二十八警察署）で百六件であるのに対し白河警察署管内では十五件と一割強を示しており、郡山警察署に次ぐ数となっています。

また、飲酒運転（酒気帯び又は、酒酔い）で検挙された人数は、県内千五百六十四人に対し白河警察署管内では百一人と、これも一割近い数字となっております。人口比率を考えて見ると、いかに白

河警察署管内での飲酒運転（酒気帯び又は、酒酔い）による逮捕者・検挙者が多いかがわかります。これから年末を迎えるにつれて、お酒を飲む機会も多くなると思います。

- ・飲んだら運転しない。
- ・運転するのなら飲まない。
- ・運転する人には飲ませない。
- ・飲んだ人には運転させない。

以上の四つの誓いを守り、飲酒運転は絶対に止めましょう。村交通対策協議会は、交通事故が一件でも減少するために啓発活動を行って参りますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

【高齢者叙勲】

受賞おめでとうございます

☆旭日単光章

元西郷村議会議員

大森 登さん（88歳）



◇経歴

昭和三十四年に西郷村議会議員に初当選し、四期十六年努め、JRの新白河駅前の土地区画整理事業や甲子高原の観光開発など村政発展に尽くした。

「喜びの一言」

支えてくれた方々に感謝し、今後も社会に貢献したい。

福島空港から空の旅に出かけませんか



福島空港の利用者数と

キャラバン隊の活動

福島空港は、平成五年三月二十日に開港し今年で十二年目に入りました。利用者数は、今年八月現在で約七百四十六万人となっておりますが、年度別に見ると、平成十一年度の七十五万人をピークに減少傾向が続いていましたが、昨年は五年ぶりに前年度を上回る結果となりました。

十月十日、ジャスコ白河西郷店前で福島空港発着の旅行を気軽に楽しんでもらい、多くの県民の方々に福島空港を活用してもらおうと県南地方振興局、県空港交流グループ、村の担当者ら七人のキャラバン隊が法被姿で買い物客に、福島空港や就航先を紹介するパンフレット、ポケットティッシュなどを配布。キビタンやみなもんのキャラクターも登場して国内五路線、国際二路線の利用促進を呼びかけていました。

空港への

アクセスと利便性

福島空港は、現在、北から札幌、名古屋（二日二便）、大阪（一日五便）、福岡、沖縄（一日一便）の国内五路線。海外は、上海（中国）、ソウル（韓国）の二路線の運航となっております。

福島空港は、無料駐車場が二千三百台、何日駐車しても無料です。場所もターミナルビルのすぐ近くで、大きな荷物でも安心、お土産が増えても大丈夫です。

車の運転はちよつと、という方は、リムジンバスをご利用ください。郡山駅から福島空港発着のダイヤに合わせて全便に対応しております。ぜひ、福島空港から空の旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

福島空港に関するご意見、お問い合わせ

福島県企画調整部空港交流グループ
024-521-7128
西郷村企画調整課

幼児期から英語や外国の文化に親しんでもらおうと村立西郷幼稚園で英語教室が開かれました。先生は、村の英語指導助手のジョナサンエイブラムスさんで、今回は、ジョナサンの母国の絵本を子どもたちに見せながら楽しくお話をしました。子どもたちは、普段と違ったお話に目を輝かせて聞いていました。

外国のお話も楽しいな

9/27



「第14回菊地清人杯ゲートボール大会」が村営ゲートボール場で行われました。

大会には、各地区と太陽の国から11チームが出場して、お互い力を合わせて技を競いました。

結果は、次のとおりです。優勝ー上羽太チーム、準優勝ー大平交友会、三位ー真船チーム、からまつAチームでした。

勝負の決めてはチームワーク

10/4



9/25

来年のあじさいを楽しみに

折口原しんすい公園であじさいの株分け作業がふるさと水と土指導員の指導のもとに地元行政区、明治堰水利組合、折口原悠々クラブから約50名が参加して行われました。「ふるさと水と土指導員活動支援事業」の一環として行われ、明治堰の沿線に穴を掘り株分けしたものと新たに購入した200本を植えました。

子どもたちも、来年にはきれいなあじさいの花が咲くのを今から楽しみにしていました。



10/1

災害現場での行動について

災害でいかに対処し、いかに人助けが出来るかをテーマとした「災害ボランティア養成講座」が西郷村社会福祉協議会主催で25名が参加して行われました。

はじめに村の防災システムや地域防災計画について村の生活安全係長から説明を受けた後、ボランティアとして被災者にどう接することが大切かについてを太陽の国さつき荘の園長から、また人命救助の観点から人形を使った実技指導を白河消防署西郷分署長から受講しました。

10/15



photo NEWS

ほっと フォト ニュース

多彩なイベントに 実りの秋を満喫

「第二十二回地場産業商工祭」が、文化センター駐車場で開催されました。会場では、フリーマーケットや穫れたて野菜などの地場産品が並べられ即売されました。また、「牛乳の早飲み大会」や「追原そばの早食い大会」が行われ盛んな声援が送られ、会場は家族連れなどで賑わいました

思い思いのペースで山頂へ

村の最高峰の三本槍を目指す「第34回村民登山大会」が実施されました。

鎖場などを越え途中の休憩では、仲間でお菓子を分け合ったり、それぞれ記念写真を撮ったりしながら山の景色を楽しみました。三本槍山頂では、あいにくの霧でしたが、深まりゆく秋を感じながら、赤面山スキー場を下山し雄大な自然を満喫していました。



9/23



▲酒解神（大山祇神）を祀る梅宮神社

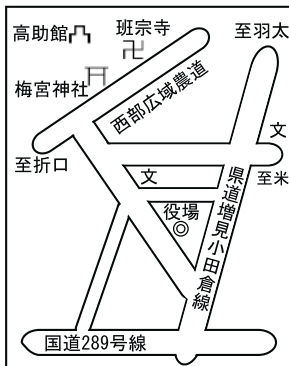
高助バス停の先に梅宮神社があります。梅宮神社は『白河風土記』によれば、昔、この地に住んでいた斑目信濃守則常が、氏神であった京の梅宮大社を勧請したとあります。また則常も、もと京都の人と書かれています。京都の梅宮大社は橘氏の祖、諸兄の母が橘氏の氏神として祀った神社です。斑目氏の先祖は、天文十三年（一五四四）の鹿島最勝寺鐘銘に「橘朝臣斑目十郎廣基」とあることから、橘氏であると推測できます。そのため、則常がもと京都の人ではなく、斑目氏自体が京都出身で、橘氏の氏神であった梅宮大社を斑目氏の氏神としても祀ったと考えられます。

斑目氏は『白河古事考』によれば、鎌倉幕府を開いた源頼朝の子供が結城家の養子となった際に、鎌倉より従った四天王の随一、斑目越後守の子孫とあります。天正十三年（一五八五）の「白河義親礼式帳」には家老に斑目左衛門大夫の名があり、結城氏の重臣として活躍したようです。

則常は『白河古事考』に、「増見村の城主斑目信濃守、後に鶴生の館にて卒す」とあり、初め、増見村館（現大信村）の城主で、後に高助館に移り、そこで亡くなったようです。（後編に続く）

第14回 「梅宮神社」〈前編〉

にしごうの神社



給食をナイフとフォークで召し上がれ！



▲料理が先生によって運ばれてきます

村教育委員会では、平成十七年度文部科学省指定「学校を中心とした食育推進事業」の一環として「西洋料理のテーブルマナー」教室を行いました。

西郷第一中学校の二年生を対象に十月四～六日、十三日の四日間、クラスごとにテーブルマナーを学んだ後、テーブルクロスなどで飾られた被服室で特別に用意された給食をいただきました。

授業は、学校給食センター県派遣主任栄養士三森美智子先生がプロジェクトを使ってフォークとナイフ等の使い方や食事のマナーなど生徒にわかりやすく説明をしていました。

生徒は、普段とは違う給食を緊張しながらも上手にフォークとナイフを使って食べていました。

環境揭示季



▲新白河駅周辺の新幹線による騒音の測定の様子

「生活環境を騒音から守る」

騒音は、工場や事業所の事業活動や建設工事等によって発生する騒音、自動車や鉄道等の交通騒音、商業宣伝などの拡声器騒音、クーラーやペットなどによる近隣騒音など幅広く存在しています。

この騒音は、有害化学物質のように蓄積することはありませんが、日常生活への妨害や睡眠の妨害をもたらすことから、被害はむしろ深刻であり、寄せられる苦情の件数も公害苦情の中では、上位を占めています。

村では、交通騒音調査として、新幹線（小田倉字前原地区）、東北自動車道（米字中山前地区）、国道4号線（白河IC付近）の3幹線を皆様の生活環境を守るため毎年測定調査を行っています。

■騒音に関するお問い合わせ

住民生活課 生活安全係

第一回目のウォーキングの日

村では、「健康ウォーキングの日」（毎月第三日曜日）を制定、村民の健康増進を後押ししています。初めての第三日曜日である九月十八日、家畜改良センターで記念式典を行い、ウォーキングの村づくりを目指した本格事業をスタートさせました。

式典では、佐藤正博村長、加藤征男教育長、相川義高村議会議長が「ウォーキングを楽しみながら健康増進を図ってください」とあいさつ、小針孝廣村体育指導委員長が歩き方の基本を説明しました。この後、ストレッチ体操で体をほぐした村民約五十人が同センターを出発、推奨二キロコースを歩きました。



また、今回は下羽太、下折口原の二コースでも実施されました。



村では、健康ウォーキングを通して運動の日常化と健康保持・増進を目的に「健康ウォーキングの日」を制定しました。

九月十八日に開催された第一回目の「健康ウォーキングの日」の様子と今後の予定についてお知らせいたします。

毎月第三日曜日は、健康ウォーキングの日

- ・期日 毎月第三日曜日
- ・時間 四月～十一月 午前六時～十二月～三月 午前七時
- ・場所 各行政区推奨コース
- ※推奨コースのご提案が無い行政区は近隣のコース
- ・対象者 どなたでも
- ・準備物 推奨コース冊子五ページ参照
- ・申込み 参加者は現地集合、随時出発（推奨コーススタート地点）
- ・その他 交通事故等には十分気を付けてください。

■お問い合わせ

生涯学習課・健康推進課

information

お知らせと情報

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	下水道課	25-2912
住民生活課(住民生活安全)	25-1114 25-2197	会計室	25-2934
行政サービスセンター	31-2237	議会事務局	25-2980
健康推進課(保健・国保)	25-1115 25-3910	農業委員会事務局	25-2946
(地域福祉・高齢者福祉・介護保険)		西郷村土地改良区	25-1116
在宅介護支援センター	25-5121	学校教育課	25-2370
商工観光課	25-2910	学校給食センター	25-1256
農政課	25-1116	生涯学習課	25-2371
		水道事業所	25-2962
建設課	25-1117 25-1118	代 表	25-1111

●歯科医 休日当番日

11.3	白河歯科クリニック	(白河市)	☎ 22-7133
11.6	和田歯科医院	(矢吹町)	☎ 44-4180
11.13	内藤歯科クリニック	(白河市)	☎ 22-7252
11.20	国井歯科医院	(西郷村)	☎ 31-2580
11.23	吉田歯科クリニック	(中島村)	☎ 51-1661
11.27	サンデンタルクリニック	(白河市)	☎ 24-8020

●小児科医 休日当番日(白河地区)

11.3	関 医 院	(白河市)	☎ 23-3003
11.6	関 根 医 院	(白河市)	☎ 27-3060
11.13	樋口小児クリニック	(矢吹町)	☎ 42-2040
11.20	みうら小児クリニック	(白河市)	☎ 28-1001
11.23	わたなべ子どもクリニック	(白河市)	☎ 21-2166
11.27	おかざきクリニック	(白河市)	☎ 23-2551

●内科医 休日当番日(白河地区)

11.3	ニューロクリニック	(西郷村)	☎ 24-4111
11.6	関 根 医 院	(白河市)	☎ 27-3060
11.13	穂 積 医 院	(白河市)	☎ 22-5101
11.20	佐藤循環器科内科クリニック	(白河市)	☎ 24-2311
11.23	ら く ら く 医 院	(大信村)	☎ 54-5333
11.27	吉 田 外 科 医 院	(白河市)	☎ 23-4033

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909
(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介や場所の案内をします。)

●今月の納税

国民健康保険税(5期)

介護保険料(5期)

11月30日(水)までにお納めください。

※納税は便利な口座振替で

お知らせ

年末調整説明会のお知らせ

源泉徴収義務者の皆様、本年も年末調整の時期が近づいてまいりましたが、誤りのない年末調整を行っていただくために、下表のとおり年末調整説明会が開催されます。

年末調整関係用紙の封入された封筒を持参のうえご参加願います。

開催日時	対象地域	会 場
11月15日(火) 10時～ 13時30分	白河市 西郷村 表郷村 東村	白河市文化センター 大ホール

■問合せ

白河税務署 ☎ 22-7128

知っていますか？建退共制度

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

事業主の方々は、現場で働く労働者の共済手帳に働いた日数にに応じて掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

●加入できる事業主Ⅱ建設業を営む方
●対象となる労働者Ⅱ建設業の現場で働く人

●掛金Ⅱ日額310円

■問合せ 建退共福島支部

☎ 024-523-1618

預金保険制度(ペイオフ解禁)

平成17年4月以降、当座預金や利息の付かない普通預金は「決済用」として全額保護され、定期預金や利息の付く普通預金などは一金融機関につき預金者一人当たり、元本一千万円までとその利息が保護されます。

具体的にどの預金が「決済用預金」に該当するか等の詳細は金融機関の窓口等にお問い合わせ下さい。

住宅用太陽熱高度利用システム補助制度応募受付中

●補助対象者 集熱器の総面積75㎡までのソーラーシステムを設置される方。

●補助金額 集熱器の総面積に応じた補助金が受けられます。

補助額の目安・・・
6㎡で約10万円、75㎡で約125万円

(補助金額はソーラーシステムの形式により差が生じます)

なお、住宅以外の建物に設置する場合(但し、公共施設は除く。)も対象となる場合があります。

■問合せ 財団法人新エネルギー財団 太陽熱利用部

☎ 03-5275-9566

http://www.nef.or.jp

高齢者インフルエンザ予防接種

インフルエンザにかからないために、また、かかっても重症にならないために、65歳以上の希望者を対象に予防接種を行います。ご希望の方は、指定医療機関で受診ください。

●期間 12月22日(木)まで

●対象者 西郷村に住所を有する次の方。ただし、施設入所者は除く。

① 65歳以上
② 60歳以上65歳未満の方で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気がある方

●自己負担額 1,000円

●受診方法 指定医療機関で予約してから受けてください。(指定医療機関は回覧済み。)

※健康手帳、保険証、身体障害者手帳(持っている方)を持参してください。

■問合せ 健康推進課(保健係)



第57回人権週間

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を遵守し確保するために、世界のすべての国々が達成すべき共通の目的として、昭和23年(1948年)12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を実施するよう要請しています。

法務省及び全国人権擁護委員連合

相 談

女性に対する暴力をなくす運動週間

女性に対する暴力、特に夫・パートナーからの暴力、性犯罪、ストーカー行為等は、女性の人権を著しく侵害するものであり、決して許され

ないものです。

この運動を一つの機会ととらえ、

会は、「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めております。

●期間 平成17年12月4日(月)～10日(土)

※人権擁護委員は、いつでも、自宅でも相談に応じております。西郷村人権擁護委員には、左記の五名の方が法務大臣より委嘱されております。お気軽にご相談ください。

小松 稔 男 ☎ 25-0888
真船 哲郎 ☎ 25-3639
田邊 敏捷 ☎ 25-1135
菊地 芳枝 ☎ 25-1159
松田 ハルヨ ☎ 25-1724

■問合せ 住民生活課(住民係)

募 集

♪出逢いたい・ふれあいたい・結ばれたい♪
「出逢い＆ふれあいの会」
参加者募集

先日開催されたステップ2「ふれあい」に続き、ステップ3「結婚への序章」を開催しますので、ぜひご参加ください。

●日時 12月18日(日)13時～

●場所 ホテルサンルート白河

●対象者 白河市・西白河郡内に居住する独身男女。女性については他地域からの参加も可。

●募集人数 男女各60名(先着順)

●参加費 男性5,000円

女性3,000円

●募集期間

11月21日(月)～12月5日(月)

▼受付開始(13時～15時)

～気分は新郎新婦?～

ウエディング衣装の試着及び記念撮

影(希望者)

※数着の衣装(ドレス及びタキシード)を準備して、写真撮影。写真はプレゼンいたします。

▼模擬結婚式(15時)

チャペルでの模擬結婚式

※新郎新婦役については、原則参加者から抽選により決定。

▼パーティー(15時40分)

披露宴&クリスマスパーティー

本格的な披露宴に出席していただきます。気軽なパーティーも味わってください。

■問合せ・申込み 「ふれあいの場」

創出事業実行委員会事務局

白河市役所表郷庁舎

総務課地域振興係

☎32-2111

または、西郷村役場 企画調整課

人形芝居「3つのねがい」

河童・天狗・龍などの愉快で魅力的な人形たちが登場する純和風人形芝居(人形劇)です。

●日時 11月19日(土)

午前の部 11時開演

午後の部 14時30分開演

●チケット

▽前売り券

・大人 800円

・子ども(4歳以上) 500円

・親子ペアーチケット(大人・子ども各一人) ※前売りのみ

1,000円

▽当日券

・大人 1,000円

・子ども 800円

■問合せ

生涯学習課(西郷村文化センター内)

平成18年度県立高等技術専門

校(テクノカレッジ) 学生

●応募資格 高等学校卒業業者(含卒業見込者)及びこれと同等以上の

学力を有する方です。

●入学試験 一般入学試験

●応募書類 高等学校卒業見込者の

場合、入学願書と調査書が必要で

す。また、高等学校卒業業者等の場合、入学願書、最終学校卒業証明書及び成績証明書、健康診断書が必要です。

●書類の提出先 各テクノカレッジ

まで提出してください。

●出願期間 11月1日(火)～15日(火)

●入学試験(学科試験・面接)

テクノカレッジ会津 11月30日(水)

テクノカレッジ浜 11月30日(水)

テクノカレッジ郡山 11月30日(水)

11月30日(水)・12月1日(木)

●場所 各テクノカレッジ

●入学検定料 2,200円

■問合せ

テクノカレッジ郡山

☎024-944-1663

テクノカレッジ会津

☎024-1-27-3221

テクノカレッジ浜

☎0244-26-1555

自衛官生徒募集(男子)

●募集人員

陸約250名 海約60名 空約50名

●受験資格 中卒(見込含)17歳未

満の男子

●受付期間

11月1日(火)～平成18年1月10日(火)

●試験期日

1次 平成18年1月14日(土)

白河地域職業訓練センター

■問合せ

福島地方連絡部白河募集事務所

☎24-0372

住民生活課(生活安全係)

●善意

ありがとうございます。

◎西郷村に寄付された方々をご紹介します。

▼安藤正尚さん

【小田倉】

(九月三〇日、保健福祉活動のため)

一〇、〇〇〇円

●お詫びと訂正

先月号末ページの「誌上天然色作品展」の氏名に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

西郷第一中学校一年

班目沙耶

行事 カレンダー

2005 年 11 月
November

●今月の顔——

3 歳児健康診査

に来ていた子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
		1 	2 親子料理教室 (9:30 保健福祉センター)	3 文化の日 村内一周駅伝大会 (8:00 役場前スタート) 西郷村文化祭 (9:00 文化センター～5日) 平成 17 年度表彰 状授与並びに感謝 状授与式 (10:00 役場内議場)	4 	5 健康体操教室 (10:00 保健福祉センター) 地区公民館出前講座 「健康太極拳」(19:00 大平コミュニティセンター)
6 	7 	8 健康料理教室 (10:00 保健福祉センター) ボランティア入門 講座「そば打ち体験」 (10:00 高齢者生活支援センター)	9 健康料理教室 (10:00 保健福祉センター) 地域教育懇談会 (19:00 小田倉小学校)	10 健康料理教室 (10:00 保健福祉センター) 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター) 母子手帳交付・健康相談 (13:00 保健福祉センター)	11 まきば保育園入園 申込受付 (13:30 同園)	12 ふるさと探検隊 (11:00 天栄村ブリティッシュヒルズ)
13 火災防御訓練 (8:00 黒川地区)	14 (社)川谷保育園入 園申込受付 (13:30 同園)	15 12～13 ヲ月児健康 相談 (9:30 保健福祉センター) みずほ保育園入園 申込受付 (13:30 同園) クッキング教室 (18:30 文化センター)	16 認知症予防教室 (14:00 保健福祉センター)	17 	18 お遊戯会 (9:00 みずほ保育園) はっぴょう会 (9:00 まきば保育園)	19 健康体操教室 (10:00 文化センター) 親子人形劇 (11:00 文化センター)
20 健康ウォーキング の日 (6:00 村内全域) 第 17 回ふくしま 駅伝大会 (8:00 白河総合運動公園スタート)	21 	22 4 ヲ月児健康診査 (13:00 保健福祉センター)	23 勤労感謝の日	24 高齢者の男性の ための料理教室 (10:00 高齢者生活支援センター) 母子手帳交付・健康相談 (13:00 保健福祉センター)	25 高齢者の男性の ための料理教室 (10:00 高齢者生活支援センター) 心配ごと特別相談 会 (13:10 高齢者生活支援センター)	26 発表会 (9:15 村立西郷幼稚園)
27 	28 行政相談所開設 (13:30 文化センター)	29 子育てサポーター 養成講座 (9:45 文化センター)	30 子育てサポーター 養成講座 (9:00 文化センター) 歯科クリニック (幼児 13:00、6才児 13:45 保健福祉センター)			

★県南地域の主な行事です (NPO 法人カルチャーネットワーク提供)

- ・ 11/1～12/4 まほろん秋の展示 (まほろん 9:30)
- ・ 11/3 追原新そばまつり (そば処追原庵 11:00)
- ・ 11/6 四市村合併記念前夜祭 (JR 白河駅構内・周辺 11:00)
- ・ 11/13 びゃっこいの里ファミリーウォーク in 表郷 (表郷多目的研修センター 7:30)
- ・ 11/17～24 西白河小・中学校造形美術展 (マイタウン白河 9:00)
- ・ 11/18 おはなし講座「戊辰戦争白河口の戦い」(白河市立図書館 10:00)
- ・ 11/23 テラプレーション in しらかわ 2005 (白河市文化センター 10:00)
- ・ 11/26 館長講演会「考古学からみた都市・中国の都城」(まほろん 13:30)

誌上天然色作品展

(村内の小・中学校の児童や生徒のみなさんの作品を紹介しています。)

美術

「一本の松の木」



西郷第二中学校一年
鈴木 郁也



美術担任の押田優子先生から一言

真つすぐに、そして中心にそびえ立つ希望ヶ丘の木を描きました。空に浮かぶ雲にぶつかりそうなくらい生き生きと描いています。

詩

「私の願い」



西郷第二中学校二年
高橋 里沙

最近、暗いニュースをよく聞く
でも、西郷村で一番多いのは、みんなの『笑顔』
空が笑ってる
太陽が笑ってる
雲が笑ってる
風も笑って
雨も笑ってる
雷は怒ってるように見えて、意外に笑う
そして、人も、犬も、猫も鳥も草花も一日中
みくんな笑顔
これからも悲しいことが起こらない
笑顔があふれている
西郷村であってほしい

国語担任の矢吹淳先生から一言

いつも笑顔を忘れず、何事にも前向きに取り組んでいる里沙さん。これからもみんなの笑顔が輝く西郷村であり続けてほしいですね。

書

「感謝」



西郷第二中学校三年
菊地 友里恵



国語担任の佐々木護先生から一言

堂々とした字体ですが、その中にも繊細な筆遣いを感じられます。このまま伸び伸びとした字を書いて欲しいです。